

オーディオ実験室収載

My Sonic Signature Gold の導入(25)

—バッハを聴く(24)—

1. はじめに

前報(24)に引き続き、教会カンタータのアナログ盤を聴いていきます。

2. My Sonic Signature Gold の試聴方法

試聴方法は、My Sonic カートリッジの試聴(3)と同様です。

【アナログ盤】

Archiv 198 402

カール・リヒター指揮ミュンヘンバッハオーケストラ

Cantata106 “Actus tragicus” BWV106

Cantata26 “Ach wie fluechtig, ach wie nichtig” BWV26

TELEFUNKEN SAWT 9443-B

グスタフ・レオンハルト指揮 Das Leonholt Consort

Cantata106 “Actus tragicus” BWV106

Cantata182 “Hinmelskoenig, sei willkommen” BWV182

3. My Sonic Signature Gold の試聴結果

Archiv 198 402 盤はジャケットデザインから判断するとオリジナル盤のようで、前報(22)の Archiv 198 407 盤や、前報(23)の Archiv 198 331 盤と同様、落ち着いた自然な音で、聴いていてほっとするような音で、演奏は、他のリヒター盤と同様でオーソドックスなものです。

TELEFUNKEN SAWT 9443-B 盤は、前報(23)の TELEFUNKEN SAWT 9442-B と同様、DAS ALTE WERK のシリーズで、盤質はそれほど良くありませんが、TELEFUNKEN 独特の明晰で空間表現に長けた録音です。演奏は、他のレオンハルト盤と同様で斬新なものです。

4. まとめ

“Actus tragicus”は、ARCHIV と TELEFUNKEN 共通の曲ですので、録音や演奏の比較ができます。

以上